

# たんばささやま

10

第134号

令和元年 9月20日 発行



## CONTENTS

- P2 赤い羽根共同募金運動はじまります
- P3 テーマ型募金「地域に暮らす人たちが共に支え合うまち  
～こども・ひきこもり居場所づくり事業～」  
募金百貨店プロジェクト
- P4 地域の話し合いの場に関する取り組みの紹介  
～防災への取り組みを通じた地域づくり～
- P5 地域歳末ふれあい交流事業 助成希望団体を募集  
第15回丹波篠山市障害者スポーツフェスティバル
- P6 Foster family(里親家庭)になりませんか…  
こんにちは 社協の相談支援事業所です!
- P7 ボランティアNAVI  
丹波篠山市の福祉指標  
心配ごと相談日
- P8 丹波篠山市ファミリーサポートセンター  
善意銀行だより  
あとがき

8月25日(日)、味間地区において避難・防災訓練が実施されました。

地区福祉会議で「防災」をテーマに、地域内での現状や取り組みを共有し、住民主体の実行委員会において、企画立案が行われました。

写真は、当日の土のうづくり体験の様子。



# 『助け合い 広がる つながる 赤い羽根』

## 赤い羽根共同募金運動はじまります

10月1日から全国一斉に「赤い羽根共同募金運動」が実施されます。  
皆様のご支援ご協力を、よろしくお願いいたします。

令和元年度の目標額 **7,300,000円**

地域の皆さんへ  
1世帯当たりの目標額 **500円**

平成30年度は配分金事業費として

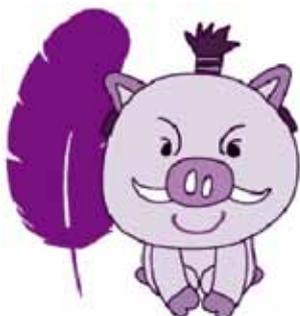
**7,040,182円**を配分しました

皆さんからの寄付金は、地域で活かされています。  
前年度、皆さんからお預かりした500円の使いみちは、



老人福祉活動	給食サービス事業	
	友愛訪問事業	
児童・青年福祉活動	一時預かり事業	
	福祉教育推進事業	
	要保護児童支援事業(こども食堂)	
	ボランティア活動支援事業	
福祉育成・援助活動	ボランティア連絡協議会事業	
	社会福祉大会事業	
	福祉委員活動事業	
	地区福祉会議事業	
	ふれあい・いきいきサロン事業	
	心配ごと相談所事業	
	広報・調査事業	
	民生委員児童委員協議会活動費助成	
	福祉団体育成事業	各種福祉団体への支援・助成
		災害対応・防災事業

- 共同募金は、民間の社会福祉事業資金として使われています。
- 県単位では、社会福祉施設や県域で活動している福祉団体などに配分されます。
- 本年度、皆さんからお寄せいただいた寄付金は、兵庫県共同募金会へ全額送金し、令和2年度の丹波篠山市の地区福祉事業費として、配分されます。



- ・ 市役所、各支所及び丹南健康福祉センターに募金箱を設置しています。
- ・ 募金活動に興味のある方、参加いただける方は、こちらまでご連絡ください。

丹波篠山市共同募金委員会  
TEL 590-1112 FAX 590-1123

# 令和元年度 赤い羽根共同募金運動『テーマ型募金』 地域に暮らす人たちが共に支え合うまち

## ～こども・ひきこもり居場所づくり事業～



本年度も1月1日から3月31日までの間、丹波篠山市共同募金委員会が募金期間を拡大して、用途を明確に指定したテーマ型募金を実施します。

テーマを『地域に暮らす人たちが共に支え合うまち～こども・ひきこもり居場所づくり事業～』とし、期間中に皆さんからお預かりした募金の全額を、令和2年度に当社会福祉協議会の実施する「社会的ひきこもり就労支援事業」へ配分します。

皆さんからのご支援ご協力を、よろしくお願いします。



## わたし達も応援しています！

### 丹波篠山の町を良くするしくみ 赤い羽根共同募金「募金百貨店プロジェクト」

「丹波篠山の町を良くする方法」を実践していただくと、各協力店舗から丹波篠山市共同募金委員会へ、それぞれの売り上げに対して事前に決定した割合で寄付していただくことになっています。次の協力店舗にて、「丹波篠山の町を良くする方法」を実践いただき、募金にご協力を、よろしくお願いします。

#### 協力店舗 クリエイティブカフェ



##### 丹波篠山の町を良くする方法

10月1日～翌年2月29日までの間に、日替わりランチ(660円)を食べる。

#### 協力店舗 ユニトピアささやま



##### 丹波篠山の町を良くする方法

1月1日～3月31日までの間に、光明石温泉に入浴する。(大人400円、小人300円)  
※別途、入場料要

#### 協力店舗 こんだ薬師温泉 めくもりの郷



##### 丹波篠山の町を良くする方法

11月1日～翌年3月30日までの間に、源泉掛け流しの温泉に入浴する。(大人700円)

#### 協力店舗 新たんば荘



##### 丹波篠山の町を良くする方法

10月1日～12月22日までの間に、お昼ご飯にとふめし定食(800円)を食べる。  
とふめし定食の提供日は、毎週水・日曜日及び祝日となります。

#### 協力店舗 大正ロマン館



##### 丹波篠山の町を良くする方法

11月1日～翌年1月31日までの間に、黒豆フロランタン20枚入、12枚入を購入する。

#### 協力店舗 お菓子屋 豆畑



##### 丹波篠山の町を良くする方法

10月1日～10月31日までの間に、デザートに川北ロール(1,150円)を食べる。お土産にも！

# 地域の話し合いの場に関する

## 取り組みの紹介

### 「防災への取り組みを通じた地域づくり」

当社協では、福祉に関する地域の話し合いを継続する場として、地区福祉会議や代表者会議の開催を支援しています（社協広報第130号平成31年2月号にて紹介）。

その中で、地域課題として、災害時にごどのように地域として行動し、日頃から備えておくか、ということをお話し合っている地域もあります。

一見、防災と福祉は、別のものと捉えがちですが、日頃のつながりがない地域は、いざ災害が起こったとき、助け合いが起きにくく、結果として被害が大きくなります。

地区福祉会議で防災に関する話し合いを進める中で、災害発生時において、いざ助け合いをするためには、「日ごろの付き合いが大切である」という意識が共有できたことや、防災という一つのテーマをきっかけに、地域住民が近所や地域に対して関心を持ち、災害に強いまちにしてい

こうという、機運が感じられます。

今回は、各地区において進められている、地域づくりを目的とした防災に関する取り組みを紹介します。

### 岡野地区

本年度、東岡屋自治会が、県の「防災と福祉の連携モデル事業」の指定を受け、6月30日(日)、岡野地区防災訓練が実施されました。当日は、同志社大学の立木茂雄教授が「誰ひとり取り残さない防災をめざして」をテーマに、災害時に自力で避難が難しい要配慮者に、一人ひとり個別の避難計画を作り、要配慮者と地域住民をつなぐ取り組みや、個人の状況や困りごと、課題に合わせて配慮や対応をする「合理的配慮」の必要性について、講演されました。

10月6日(日)には、東岡屋で個別避難計画に基づいた避難訓練が実施されます。それに

向けた、自治会内での福祉理解研修や、本人、ケアマネジャー、地域支援者が集まり、話し合いが持たれています。

岡野地区代表者会議では、本年度の地区福祉会議の内容について協議を進めるなか、東岡屋の避難訓練の内容や課題を自治会長、市担当者から報告を受け、その後、意見交換会を行うことになりました。代表者会議の参加者からは、「自分の自治会に当てはめてどこまでできるのか」「個人情報への壁はどうか」といった不安の声や、「地域のつながりが大事なポイントだ」と、意見が出されました。



▲東岡屋自治会の福祉理解研修の様子

今後、災害時の要配慮者を含めた対応をどのように進めていくのか、話し合いを続けていきます。

### 味間地区

平成30年度の地区福祉会議では、「防災」をテーマに、地域内での現状や具体的な対応方法について、その取り組みを共有しました。

その後、代表者会議において、今後の取り組みについて毎月話し合いを重ねる中で、自治会長、民生委員地区理事、福祉委員地区理事、まち協会長に加え、消防団や愛育班、いずみ会の代表も加わった「味間地区防災訓練実行委員会」が、住民主体で立ち上がり、避難訓練や防災訓練を行うこととなりました。

8月25日(日)の訓練当日は、早朝より災害を想定した避難訓練が各自治会で実施され、約1,000名の参加がありました。その後、住民約400名が四季の森生涯学習センターに集合し、味間地区防災訓練として、防災士による講話や、消火器の取扱い訓練、非常食試食などを通じ、

実際に見て触れる形で防災について学びました。

参加した住民からは「防災士の講話により味間地区の災害の特徴を分かりやすく教えてもらい、とてもためになった」「人と人とのつながりが、災害時に自分たちの身を守ることに役立つということがわかった」などの意見が聞かれました。

当社協においては、今回の避難訓練を振り返って出てきた課題や、各自治会において実施されている先駆的な取り組みを味間地区全体で共有し、災害に強いまちづくりを目指すとともに、住民相互の連携を深めていきます。



▲味間地区防災訓練の様子（消防署職員によるAED取り扱い訓練）

# 地域歳末ふれあい交流事業 助成希望団体を募集

## 1. 対象団体

市内の自治会、まちづくり協議会、ふれあい・いきいきサロン、ボランティアグループ、子育てサークル、セルフヘルプグループ、NPO法人などで、支援を必要とする方々が、地域で安心して暮らせることをめざして、歳末たすけあい運動の趣旨に沿って事業を行う、組織化された団体が対象です。

※NPO法人が行う介護保険制度や自立支援法に基づく事業については、対象外です。

## 2. 対象事業

・地域で行う高齢者、障がい者、子育て中のお母さんなどを対象としたふれあい・いきいきサロン（居場所づくり活動）や世代間交流事業（クリスマス会、歳末事業、お正月事業）

※交流事業については、子どもから高齢者までを対象としますが、特に、閉じこもりがちな高齢者、障がい者、子育て中のお母さんなど、何らかの支援や見守りが必要な方が、実際に参加できるように企画してください。

・一人暮らし高齢者、高齢者世帯、障がい者など、要援護者世帯への声かけや、見守りを行う友愛訪問活動。  
・地域で取り組む災害時の要援護者支援や、避難・消火・炊き出し・救命・避難所運営訓練などの地域防災訓練。  
・地域で行う福祉に関する学習会や住民座談会。

## 3. 実施期間

令和元年12月1日（日）～令和2年1月31日（金）

## 4. 助成金額

過去に助成を受けた回数にかかわらず、一律の金額を助成します。

1団体あたり 上限20,000円

応募の内容や件数、寄せられた募金額により、助成金額を決定します。非該当や減額もありますので、ご了承ください。

\*1団体からの申請は、1事業とします。

\*助成金額は、活動にかかる経費の90%未満です。

\*活動にかかる経費の10%以上は、助成金以外の寄付金、会費、参加費など、各団体で確保してください。

\*助成金の食材費への充当は、1人あたり500円以下としてください。

## 5. 申請方法

申請書に必要事項を記入し、当社会福祉協議会の窓口へ提出してください。

\*郵送では受け付けていません。

\*申請書は社協事務所及びホームページにあります。

## 6. 受付期間

令和元年9月20日（金）～10月31日（木）

<問い合わせ先> 丹波篠山市共同募金委員会(丹波篠山市社協) 担当:河南、小坂 ☎590-1112

みんなで参加

楽しく交流

参加者募集

## 第15回 丹波篠山市障害者スポーツフェスティバル

市内の障がい者が、スポーツ競技やスポーツレクリエーションを通じて、お互いの親睦を深め、交流を広めることを目的に開催します。

とき 令和元年10月30日(水)午後10時00分～午後2時30分 (受付:午前9時30分)

ところ 丹波篠山総合スポーツセンター体育館  
(丹波篠山市郡家451-4 TEL 552-8681)

内容 健康体操、パン食い競争、大玉ころがし、園児によるダンス、他

主催 丹波篠山市障害者スポーツフェスティバル実行委員会



<申し込み・お問い合わせ先> 丹波篠山市社会福祉協議会 担当:小谷 隆幸 ☎590-1112



**募集中!**

## 福祉レクリエーションボランティア養成講座

「いきいきサロン」などのボランティア活動をしている皆さん! 「どんなメニューにしよう…」 「いつもと違ったレクリエーションがしたい」と悩んでいませんか… この講座は、「いつでも、どこでも、誰とでも、年齢を問わず楽しく参加できる」さまざまなレクリエーションについて、楽しく学ぶ講座です。

皆さんのご参加をお待ちしています。



**開催日時** 11月25日(月) 午後1時30分～3時30分

**募集人数** 50名(申込順)

**開催場所** 丹南健康福祉センター 研修室(2階)

**受講料** 無料

**内容** 「楽しいレクリエーションで脳もカラダも健康に!」  
お手玉やタオルを使った体操、童謡でリズム体操など

**その他** フェイスタオルをご持参ください。  
(80×30 cm程度のもの)

**講師** NPO 法人兵庫県レクリエーション協会  
筒井 由希子さん

**申込締切** 11月13日(水)

〈問い合わせ先〉 丹波篠山市社会福祉協議会 地域福祉課 担当:小坂 愛 ☎590-1112

### 丹波篠山市老連会報第32号の文字のお詫びと訂正について

7月に発行いたしました、市老連会報第32号の2ページ上段の多紀支部欄の役員紹介で、監事2名の方々の氏名が、

(誤) 百令 克昭 → (正) 百合 克昭

(誤) 伏見千恵子 → (正) 伏原千恵子

となっております、誠に申し訳ございませんでした。

多紀支部長から提出いただいた原文(原稿)は、正確に書かれておりましたが、活字への入力時に誤植があり、それを広報編集委員が見慣れや思い込みで見落としていました。

今後は、このようなことが二度と起こらないよう、気を引き締めて対応してまいりますので、何卒よろしくようお願い申し上げます。

丹波篠山市老人クラブ連合会 会長 羽田登喜雄  
広報編集部長 黒田 栄

### 社協会費納入のお礼

自治会長様を通じてお願いしました社協会費の納入額が、皆さんのご理解、ご協力のもと、総額7,448,620円(9月2日現在)となりました。厚くお礼申し上げます。

この会費は、社協唯一の自主財源であり、地域福祉事業、在宅福祉事業、ボランティア活動及び福祉団体育成等、地域福祉の向上のために、有効に活用させていただきます。

当社は、「だれもが安心して暮らせる福祉のまちづくり」をめざし、一層努力をしておりますので、今度とも、皆さんのご支援ご協力をお願い申し上げます。ありがとうございました。

### 心配ごと相談日

下記のとおり相談日を設けています。お気軽にご相談ください。

とき	ところ
10月4日(金) 9:00~11:30	丹南健康福祉センター
11日(金) 9:00~11:30	市民センター
18日(金) 9:00~11:30	丹南健康福祉センター
25日(金) 9:00~11:30	市民センター
11月1日(金) 9:00~11:30	丹南健康福祉センター
6日(水) 13:30~16:00	今田まちづくりセンター
8日(金) 9:00~11:30	市民センター
15日(金) 9:00~11:30	丹南健康福祉センター
22日(金) 9:00~11:30	市民センター
29日(金) 9:00~11:30	丹南健康福祉センター

### 丹波篠山市の福祉指標

(令和元年8月末現在)

地区	人口(人)	65歳以上人口(人)	高齢化率	増減	14歳以下人口(人)	年少率	増減
篠山	11,988人	4,125人	34.4%	↑	1,278人	10.7%	→
城東	3,064人	1,314人	42.9%	↑	251人	8.2%	↑
多紀	3,014人	1,426人	47.3%	↑	256人	8.5%	→
西紀	3,950人	1,386人	35.1%	→	465人	11.8%	↑
丹南	15,988人	4,639人	29.0%	↑	2,211人	13.8%	↓
今田	3,399人	1,200人	35.3%	↓	331人	9.7%	↑
計	41,403人	14,090人	34.0%	↑	4,792人	11.6%	→

## 善意銀行だより

(敬称略)

7・8月分

### 金銭預託

松本美千代(7,8月)(井ノ上)	善意の預託・・・6,000円
善意の日の募金箱	善意の預託・・・6,184円
藤木千皓(小中)	善意の預託・・・20,000円

### 指定預託

ふじわら文庫ぐりとぐら	おかのっ子広場・・・6,000円
-------------	------------------

### 物品預託

芦田富基子(7,8月)(今田町芦原新田)	
鉢植えの花16鉢・・・今田地区ひとり暮らし高齢者	
園田商店(7,8月)(大山)	
大山すいか 6玉・・・喫茶ふれあい	
	わかたけ福祉会通園センター
	子ども食堂(3団体)
	障がい者事業所
匿名 紙パンツ78枚・・・障がい者短期入所施設	
飯田成代(5,6月)(垣屋)	折り紙細工・・・給食サービス
西澤昭美(5,6月)(栗柄)	折り紙細工・・・給食サービス
小山玲子(5,6月)(大沢新)	折り紙細工・・・給食サービス
田中光子(5,6月)(川北新田)	折り紙細工・・・給食サービス

## あとがき

今年はおオロギなど、秋の虫たちの音が早い気がします。・・・日本は、四季の移り変わりによって、色々な楽しみがあり、人それぞれ好みの季節があります。秋は寂しさから、春や夏を好む人が多かったようですが、近年の夏の暑さと、春は日中と朝夕の寒暖差、職場や学校では、年度初めの慌たしさ・・・その点、秋は気候も安定し、食欲、スポーツ、読書など盛りだくさん。その夜長、少し早いですが、正月に間に合うよう百人一首の歌を、一日一句憶えています。「秋の田のかりほの庵のたまをあらみわがころもでは露にぬれつ」

## 丹波篠山市ファミリーサポートセンター

### 第4回 交流会

### 『エンジョイ！親子ヨガ vol.2』

体を動かすのが気持ちいい季節になりました。今年2回目の親子ヨガ教室です。親子で体を動かして、心も体もリフレッシュしましょう。

と き	10月31日(木)午前10時～11時
と ころ	四季の森生涯学習センター東館 大会議室
講 師	春名 絵里香 さん (社)日本ママヨガ協会 認定講師
定 員	15名(親子向けの内容です)
持ち物	汗拭きタオル、飲み物
申込締切	10月24日(木)



※動きやすい服装でお越しください



### 第3回 フォローアップ講習会

### 『子どもに起こりやすい事故の予防と応急手当』

子どもと一緒に過ごしていると、予測できない行動をすることがあり、予期せぬケガをすることがあります。



このような事故を予防するため、また、もしものときに慌てないように、ぜひ参加して、一緒に学びましょう。わかりやすい実技もあります。

と き	11月15日(金)午前10時～12時
と ころ	四季の森生涯学習センター東館 大会議室
講 師	日本赤十字 幼児安全法指導員
定 員	15名
託 児	あり(5名まで要予約)
申込締切	11月8日(金)



### 子ども一時預かり“かんがるー”

市民センターでも開催します！

子どもさんと少しだけ離れて、息抜きしてみませんか。ぜひ一度、利用してみてください。

- 10月28日(月)、11月18日(月)  
四季の森生涯学習センター東館 和室(2階)
  - 11月11日(月)  
丹波篠山市民センター 和室(1階)
- 時 間 いずれも午前10時～12時  
定 員 6名(生後6か月～就学前のお子さん)  
利用料 子ども1人につき 1回500円  
申込締切 各実施日の1週間前まで  
・会員以外の方も利用できます



### 〈申し込み・問い合わせ先〉

丹波篠山市ファミリーサポートセンター  
担当 上山 真子 ☎590-1388

